

平成30年度日本中央競馬会畜産振興事業の公募テーマ

1 公募する事業テーマ

公募する事業は、畜産の振興による食料自給率の向上、多様な畜産経営の育成及び安全・安心な畜産物の供給を目的とし、畜産の現場への即時応用を前提とした技術の研究開発、調査研究及びこれらの成果を含む畜産経営に対する適切な情報提供等を行うものとし、

具体的には、現状の課題を踏まえた必要性や緊急性、新技術の応用等の新規性、国等が実施している畜産関連施策の補完効果が高く、効果並びに目的と手段が明確な、次の各項目に掲げるものとし、

- (1) 自給飼料の生産・利用の促進
- (2) 担い手の確保（特定の地域における担い手の確保を含む。）
- (3) 経営改善の助長・支援
- (4) 多様な形質の家畜改良と効率的な飼養管理技術の普及
- (5) 畜産物の生産・流通対策
- (6) 畜産に係る環境問題の対策
- (7) 家畜衛生の向上のための対策
- (8) その他畜産振興に資するもの

2 1のうち重点的に対応する事項

- (1) 激甚災害（東日本大震災においては東京電力福島第一原子力発電所事故を含む。）による被災地の畜産振興に向けた畜産関連復興対策
(注) 国及び被災した地方自治体を実施する畜産関連復興対策を補完するもので、特に、必要性が高く、効果並びに目的と手段が明確なものとし、
- (2) 畜産における働き方改革（労働負担の軽減等）
- (3) 畜産現場における女性の活躍推進
- (4) 障がい者が畜産現場に参画しやすい労働環境の創出
- (5) 畜産物の安全確保
- (6) 畜産物の生産・流通システムの高度化（国産畜産物の国際競争力強化のための高付加価値化、生産コストの低減等）
- (7) 重要な家畜疾病（口蹄疫、鳥インフルエンザ、豚流行性下痢、馬インフルエンザ等）の防疫関連対策